

8月23日（金）

## 大阪ビジネスセミナー・ネットワーキングランチ

パウリスタ大通り沿いの日本文化広報施設ジャパン・ハウス サンパウロにおいて、大阪ビジネスセミナーが開催され、約70名のビジネスパーソンが参加した。

会場となったジャパン・ハウス サンパウロは、2017年に外務省が情報発信強化の一環として設置した施設である。ここでは日本に関する様々な情報がまとめて入手できるワンストップサービスを提供しているほか、レストラン・カフェ・ショップ等の商業スペースを設置しており、来訪時も多くの方でにぎわっていた。

ビジネスセミナーでは、マルシア・ゴミジ サンパウロ市ビジネス・貿易事務局長から挨拶の後、サンパウロ市への日系企業の進出、同市と日本との貿易に関する状況やサンパウロ市における日系施設の紹介、万博への取り組みなどについてプレゼンテーションがあった。

続いて、清水亨在サンパウロ日本国総領事から挨拶ののち、高橋副市長が「魅力ある大阪のビジネス環境 2025大阪・関西万博を見据えて」というテーマでプレゼンテーションを行った。



(サンパウロ市ビジネス・貿易事務局長ゴミジ氏  
プレゼンテーション)

### 【高橋副市長プレゼンテーション概要】

- ・本日は大阪市のビジネスポテンシャルと万博に向けてのビジネス交流について紹介する。
- ・大阪は日本の文化・経済・観光の中心であり、神戸や京都、東京への交通の便に恵まれている。また、伝統文化やユニバーサル・スタジオ・ジャパンなど観光資源が豊富である。

- ・経済規模では、関西はオランダ1国、大阪市はペルー1国に相当し、大阪を中心とする地域に世界的に著名な企業が集積しており、様々なビジネスチャンスが期待できる。
- ・大阪には、エレクトロニクス、医薬品、産業機械、デバイス、化学、食品などの製造業そして総合商社、専門商社、百貨店などの流通業・物流業、また、金融などのサービス業、建設業などの企業がバランスよく立地している。特にヘルスケア分野に強みを持っており、今年6月には、最先端の「未来医療」の産業化を推進する拠点としている市内の中之島エリアに中之島クロス（Nakanoshima Qross）が開業した。
- ・スタートアップや起業家が集まるイノベーション創出拠点として大阪イノベーションハブ（OIH）を設置し、世界中のスタートアップが参加する「Hack Osaka 2024」を今年11月に開催するなどスタートアップ支援にも取り組んでいる。
- ・来月には「グラングリーン大阪」がオープンし、まちの魅力が一層向上する。イギリスの経済誌「エコノミスト」からは世界で最も住みやすい都市のひとつとして高い評価を受けている。
- ・万博では、2,800万人以上の来場を見込み、161の国・地域と9の国際機関が参加表明している。万博で各国が自国の最先端の技術等を紹介し合うことにより将来のビジネスチャンスへとつながることを期待している。
- ・大阪へ進出を希望する企業や政府機関等に対し、ワンストップでサポートを提供できる窓口を設置しているのでぜひ活用してほしい。
- ・万博開催の今こそ、大阪でビジネスを展開するチャンスである。



（高橋副市長プレゼンテーション）

セミナーののち、同会場において引き続きネットワーキングランチが催され、和やかな雰囲気の中で、現地の参加者間で意見交換を行うなど、大阪の魅力発信や今後のビジネス交流につながる貴重な機会となった。

## オオサカシ小学校訪問

1982年より大阪市立田辺小学校と姉妹校提携を行っているサンパウロ市立オオサカシ小学校を訪問した。

本訪問は、両市の交流が行政レベルにとどまらず、これからの両市の発展を支える若い世代にまで交流が行われていることを再確認し、両市が相互に発展していけるよう友好協力関係をさらに深めていくことを目的としている。

訪問では、オオサカシ小学校校長、サンパウロ市教育長官の挨拶に続いて、大阪から持参した田辺小学校のビデオレターをオオサカシ小学校の児童たちとともに鑑賞した。校内には歓迎を表す大きな看板が掲げられ、また、今回大阪から持参した絵画が展示されるほか、児童によるダンスが披露されるなど、終始和やかな雰囲気の中で両校の温かい交流の様子が感じられた。



(校内に掲げられた歓迎の看板)



(絵画交流の様子)

### 【高橋副市長挨拶要旨】

すばらしい歓迎をいただき、大変感謝申しあげる。

さて、本日は、サンパウロ市立オオサカシ小学校の姉妹校である大阪市立田辺小学校の2～6年生が描いた大阪の街を紹介する絵とビデオレターを持参した。現在の大阪の学校生活を少しでも感じていただければ幸いである。今後も両校が文化・歴史の違いを認識し、国境を越えた交流を進めることを願うとともに、皆様のご健勝・ご活躍をお祈り申しあげる。

### 【西副議長挨拶要旨】

大阪市とサンパウロ市の姉妹都市提携55周年というこの記念すべき年に、大阪市立田辺小学校の姉妹校であるオオサカシ小学校を訪問させていただいたことを大変嬉しく思う。オオサカシ小学校と大阪市立田辺小学校が姉妹校提携をしてから40年以上になるが、絵画交流などを通してこれまで友好関係を築いてきた。

この温かい友好関係が今後も絶え間なく続いていくことを願うとともに、本日ご臨席の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念する。



(オオサカシ小学校の皆さんと)



(挨拶する西副議長)

## 在サンパウロ日本国総領事との意見交換

午後7時過ぎ、在サンパウロ日本国総領事公邸に到着した。清水亨在サンパウロ日本国総領事から歓迎の出迎えを受け、意見交換の場では、サンパウロにおける日系企業の進出状況、サンパウロ市の治安状況、万博成功に向けての総領事館としての取り組みなどについて説明を受け、また、大阪市側からは今回の訪問に対する行事参加やビジネスセミナーでの講演などのご協力に対する感謝を伝えるとともに、万博PRへの

ご協力をお願いした。

#### 【高橋副市長挨拶要旨】

清水在サンパウロ日本国総領事をはじめ、総領事館の皆様には、日頃から、大阪市とサンパウロ市の姉妹都市交流にご理解、ご協力を賜り感謝申しあげる。

この度、大阪・サンパウロ姉妹都市提携55周年の節目に、大阪市会代表団、大阪・サンパウロ姉妹都市協会の皆さんとともに、サンパウロ市を訪れることとなった。今回の姉妹都市提携55周年事業の成功にむけ、事前準備の段階から一方ならぬご尽力を賜り、厚くお礼を申しあげる。

大阪市はサンパウロ市と1969年から長きにわたり経済・文化・教育・スポーツなど幅広い分野で交流を重ね、姉妹都市提携55周年を迎えた。サンパウロ市は大阪市にとって最も姉妹都市交流の歴史のある都市であり、両市の交流は、大阪市とサンパウロ市という行政レベルのみならず、スピーチコンテストの優勝者の相互派遣等、姉妹都市協会に支えられている市民レベルの草の根交流を中心に発展してきた。

しかし、一方で、大阪なにわ会やサンパウロ・大阪姉妹都市委員会の交流の担い手の高齢化が進んでおり、会員拡大や若手担い手の育成等が必要である等の課題もある。在伯大阪なにわ会の活動の担い手の拡大に寄与すべく、昨日、在伯大阪なにわ会を訪問し、活動支援の一環として剣道防具を寄贈したところである。

今後も、大阪市とサンパウロ市、日本とブラジルの友好交流が一層促進されるよう尽力してまいりたい。貴総領事館からも引き続きのご支援を賜るようよろしくお願いする。

#### 【西副議長挨拶要旨】

清水在サンパウロ日本国総領事をはじめ、本日ご臨席の皆様におかれては、大阪・サンパウロ姉妹都市提携55周年事業に多大なるご尽力をいただき、そして、ご多忙中にもかかわらず、このような機会を設けていただいたことに大阪市会を代表しお礼申しあげる。こうして総領事並びに関係者の皆様方にお会いできたことを大変嬉しく思う。

サンパウロ市と大阪市は、1969年に姉妹都市提携を行って以来、学術交流や技術交流、スポーツなど様々な分野での交流を深めており、めでたく55周年という記念すべき年を迎えた。今後は、さらなる発展に努めてまいらなければならないと考えているので、新たな時代に向けて、両都市の絆が今まで以上に緊密なものとなることを祈念する。

さて、来年は「大阪・関西万博」が開催される。皆様方にも、ぜひこの機会に大阪にお越しいただき、活力あふれるその姿を目の当たりにしていただきたい。大阪で再びお会いできることを楽しみにしている。

最後に、大阪・サンパウロ両市の今後ますますの発展と繁栄、そして、清水総領事

をはじめ、本日ご臨席の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念する。



(在サンパウロ日本国総領事公邸にて)